

DIYに関する試験のご紹介

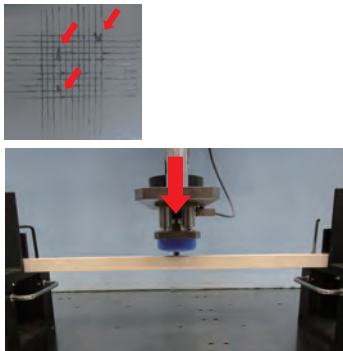
皆様、「DIY」って知っていますか？最近、巷では、DIYが流行っていますが、そもそもDIYの意味は、「Do it yourself あなた自身でやってみよう!!」です。ホームセンター等でDIYコーナーも設置されているところもあり、ご自身で家具を作ってみる人も増えています。また、DIY関連の商品も増えており、材料や道具、装備についても注目を浴びています。ただ、使っている材料(木材、金属、塗料、接着剤)や工具なども様々あり、安全で適正なものを市場に出す必要があります。また、作業する際の安全を確保する為の作業服、保護メガネ、安全靴などの使用も考えられます。以上の関連する試験を紹介したいと思います。

材料試験

木材や金属、布地、プラスチックなどが適正な強度や堅ろう度を有しているか？

- ・各種強度試験、耐久性試験
- ・塗膜試験（木部塗料・金属塗膜）
- ・耐候試験
- ・布地の各種堅ろう度試験

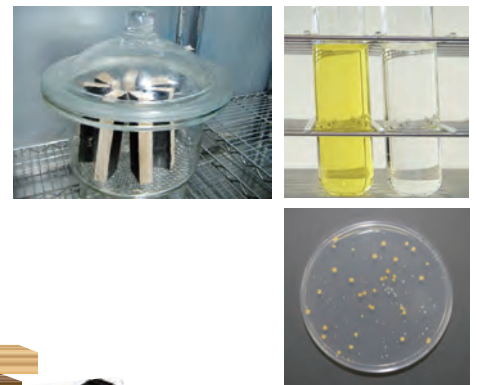
※材料等の長期保管（様々な環境条件も含め）に対する試験も実施可能



安全性試験

材料の木材、金属、プラスチック、塗料や接着剤が安全性を有しているか？

- ・ホルムアルデヒドを含めたVOC（揮発性物質）の確認
- ・重金属の溶出
- ・抗菌性の確認



道具に関する試験

工具、脚立、台（ステップ）など一般的な強度を有しているか？

- ・脚立の強度試験など（JIS及びSG試験）
- ※ボーケンレポートNo.101（2019）で紹介済み
- ・金属の硬さ試験（ロックウェル、ビッカースなど）



装備に関する試験

DIYを行うにも安全に実施することが重要作業着、手袋、保護メガネ、安全靴などの適正な強度や耐久性を有しているか？

- ・作業着や手袋の強度や各種堅ろう度試験
- ・保護メガネの試験
- ・安全靴の試験（ボーケン基準）
- ※ボーケンレポートNo.213で紹介済み



他にも関連した試験や規格にない試験も対応可能です。ぜひ、お気軽にご相談ください。

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京生活用品試験センター ■ TEL:03-5669-1382 / FAX:03-5669-1387
大阪生活用品試験センター ■ TEL:06-6577-0124 / FAX:06-6577-0126

ご依頼
お待ちしております。

